

研修開催時のポイント

概要説明と成功のためのポイント

株式会社Exa Enterprise AI

名前

森谷 仁美（もりたに ひとみ）

略歴

exaBase 生成AIの活用支援を行うカスタマーサクセスとして、多業種の顧客を導入から定着フェーズまで支援。

その中での研修実施回数は100回以上。

その経歴を活かし、現在はexaBase 生成AIのエージェントを企画・作成。その他活用支援のためのセミナーの企画・開催を担当。



学習の道り

社内での生成AI活用推進にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

生成AI活用を進めるためには、最初にしっかりと研修を行い、その後現状把握からの打ち手施策検討がおすすめです。



特に、最初の研修は実施するかしないかで、その後の活用や定着に大きな差が生まれやすいです。
また、活用推進のためには、研修だけではなく現状を把握した上で次の打ち手を打つことが有効です。

学習の道

ご利用企業様限定で、研修だけではなく、その先の施策検討に必要な情報も一定収集できる達成できるコンテンツを無料ご提供しております。

本件研修コンテンツでは無料で以下の内容が実施できます



生成AI研修が
内製できる



社内のユースケース
の発見ができる



ユースケースの
プロンプト案を
発見できる



社内の生成AIの
扱いが上手い人を
発見できる

本日の内容

01. 研修コンテンツの概要解説
02. 開催時の重要ポイント
03. 予測されるFAQ

「知っている」から「できる」へのステップ

先ほどのステップで進むため、以下をご用意しております。
研修の実施とその後のアンケートはもちろん、その後の自己学習コンテンツがございます。

▼研修動画と資料



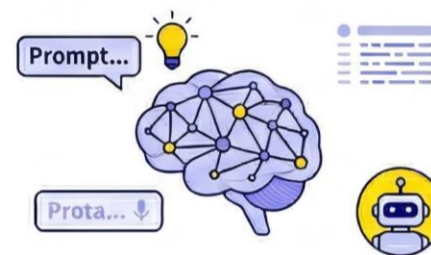
▼研修後のアンケート



▼研修外の情報

(参加者の自己学習で使えるコンテンツ)

• exaBase 生成AIの使い方



• セミナーアーカイブ動画



以降のページにて、各動画の概要等についてご説明いたします。

導入時・アカウント発行時のユーザーに対し最適な初級編は3つの講座をご用意。
全ての研修にワークがあり、実際に手を動かして学びます。

動画時間45分



初めてのexaBase 生成AI

- 基本操作の習得
- 生成AIとの付き合い方
- プロンプト基礎

動画時間45分



エージェントと 仕事をする

- エージェント機能の理解
- ハンズオンで実践
- 業務での活用発見

動画時間45分



もっと上手く扱う

- 上級プロンプトのコツ
- AIリテラシー向上
- 実践ワーク

研修内のワークでは、国内リージョン・economyモデルで実践可能です。
もちろんその他のモデルでも問題ございません。

1.初めてのexaBase 生成AI

exaBase 生成AIの基本的な使い方に加え、生成AIとの付き合い方を学びます。

01 生成AIとの付き合い方

生成AIの基本と業務へのメリットを学びます。
AIを「正確なコマンドが必要なシステム」ではなく、
「気軽に相談できる優秀な同僚」として捉え、普段の
言葉で対話する基本姿勢を身につけます。

02 exaBase 生成AIとは？

安全な法人向けAIの特徴を把握します。
基本の3機能（チャット・テンプレート・エージェント）のほか、複数モデルの使い分けや、自社データを活用する「RAG機能」などを学びます。

03 プロンプト基礎

AIへの指示文（プロンプト）のコツを学びます。AIを
「優秀だが社内事情は知らない新卒1年目」と見立てて
背景や目的を伝える方法や、対話で修正していく手順
を習得します。

04 デモ・ハンズオンを通じて学ぶ

実際に参加者が手を動かしながら使い方を学びます。
「テンプレート機能」や、専門家として機能する「エ
ージェント機能」を複数ユースケース試していきます
。

05 補足

研修後の疑問を解決するサポート機能や、動画学習コ
ンテンツ「魔法学校」をご案内します。また、明日か
らすぐ使える「部門別のプロンプト事例集」など、継
続的な業務活用のためのヒントを提供します。

2. エージェントと仕事をする

exaBase 生成AIのエージェントを実際に触り、実務での使い方を学びます。

01 (復習) 生成AIとの付き合い方

前回の研修内容を復習します。反復することで、重要な生成AIとの付き合い方をより定着させることを目指します。

02 exaBase 生成AIのエージェントとは？

exaBase 生成AIの「エージェント」の概念を解説します。エージェントを「専門知識と手順を熟知したプロ」と見立て、業務の代行やナビゲートを任せるメリットを学びます。

03 エージェントをハンズオンを通じて学ぶ

実際に触りながらエージェントの呼び出し方を学び、実際に試します。「やさしい解説」での用語検索や、「超合理的上司に相談」を用いたトラブル報告書の作成、「スライド資料作成」など具体的な活用法を学びます。

04 自分の業務で使える エージェントを見つける

どのエージェントを使えばいいか迷った際に役立つ「おすすめエージェント提案」を実践します。自身の業務課題を簡単に入力し、最適なエージェントを見つけてお気に入り登録するまでの流れを確認します。

05 補足

研修後の継続学習や疑問解消に役立つ「使い方ガイド」エージェントや動画学習コンテンツ「魔法学校」をご案内します。また、明日からすぐ使える「部門別のプロンプト事例集」など業務適用のヒントを提供します。

3. もっと上手く扱う

生成AIを使う上でのリテラシーを学びます。

01 使いこなす人が知っている生成AIの特徴

生成AIを使いこなす人は、AIの特性を正しく理解しています。本パートでは「AIは嘘をつくこと」「得意・不得意な領域があること」「100点ではなく70～80点の成果を求めること」の3つのポイントを解説し、AIを有効活用するための前提知識を身につけます。

02 上手い人がやっているプロンプトのコツ

AIから期待通りの回答を引き出すための「言語化」のスキルを学びます。自分のイメージを正しく伝えるために「読み手の解釈の選択肢を減らすこと」「本質的な目的を見つけること」を意識し、AIへの的確な指示を出す方法を習得します。

03 ワーク

学んだコツを活かして、実際のプロンプト作成を体験します。曖昧な指示と具体的な指示での出力結果の違いを比較し、情報不足がどう影響するかを確認します。

研修コンテンツの概要説明

本研修コンテンツは、1回の研修が60分で完了するように設計しています。すべての動画が45分以内になっているので残りの15分を挨拶や連絡事項を伝える時間としても活用できます。

研修 タイムライン全体像

開始挨拶
(1～2分)

研修動画
(全体の大部分)

意見共有
(5分)

アンケート
記入 (5分)

終了挨拶
(1～2分)



研修コンテンツの概要説明

本研修コンテンツは、1回の研修が60分で完了するように設計しています。すべての動画が45分以内になっているので残りの15分を挨拶や連絡事項を伝える時間としても活用できます。

研修 タイムライン全体像

開始挨拶
(1～2分)

研修動画
(全体の大部分)

意見共有
(5分)

アンケート
記入 (5分)

終了挨拶
(1～2分)



研修をスムーズに進めるにあたっては、以下を行っておくことをお勧めします

1. 自社の社内ルール（利用可能なチャットパートナー・ツール）確認しておく
2. 事前に資料とアンケートを配布しておく
3. 研修内でワーク提出があることの周知



本日の内容

01. 研修コンテンツの概要解説
02. 開催時の重要ポイント
03. 予測されるFAQ

開催時の重要ポイント

したい人、10000人。始める人、100人。続ける人、1人。任意の場合最初の一步で99%は脱落する。
スタート前からの脱落を防ぐための重要ポイントとして、以下**2つが同時に満たされることが重要です**。

必ず研修の場を設ける

「やっておいて」ではなく「一緒にやろう」で強制的にスタートに立たせる
研修が任意参加の場合、他業務が忙しく、おそらく大半の方は実際に行いません。そこで、社内・チーム等で研修の機会を設け、**必ず触らざるを得ない場面を作る**ことをお勧めします。
これにより、**スタート前からの脱落者を削減することが可能です**。

ワーク提出を研修内で完了させる

「知っている」と「できる」の間には大きな壁がある
研修では、研修時間内に実際に手を動かすワークを設けています。このワークを行い、その結果を提出させることで、**参加者が手を動かす確実性を高め、実際に「できる」場面を生み出します**。
また、主催者は、そのワーク結果を見ることで、**社内の生成AIの扱いが上手い人や、生成AIのユースケース発見**につながります。そのため、必ずワークは提出させるようにしてください。

開催時の重要ポイント

研修実施にあたり主催者様は、「**必ず先生である必要はありません**」ご自身のご状況に合わせて先生としてはもちろんですが、少し先をいく先輩、または、一緒に学び始める仲間という立場でも問題ございません。

研修を主催する人=先生である必要はありません。

- ・ 参加者と同じ状況からスタートする仲間
- ・ 他の人より少しだけ生成AIを知っている先輩
- ・ 生成AIは使い込んでいるので講師としてサポート

いずれのスタンスでも問題ございません。

ただ、以下の3点については動画内で細かなフォローが難しいです。
そのため、事前にご確認とみなさまへのご説明をお願いいたします。

- ・ exaBase 生成AIの全ての機能のご説明（魔法学校コンテンツで解説動画が別にございます）
- ・ 自社で使えるチャットパートナーとツールは何か
- ・ 自社のセキュリティポリシーに準じた独自ルール



本日の内容

01. 研修コンテンツの概要解説
02. 開催時の重要ポイント
03. 予測されるFAQ

1.初めてのexaBase 生成AI

01 チャットパートナーは何が使える？

使用できるチャットパートナーは企業様ごとのセキュリティポリシーに依存します。使用できるものを一度ご確認ください、ご案内をお願いいたします。

(研修内では、国内リージョンのeconomyモデルのみを使用します)

02 ツール機能やエージェントは有料？

エージェント機能の利用は全て無料で可能です。
一部のツール機能は、一部有料のものがございます。
ただし、Standardモデル以上のチャットパートナーに対する文字数への従量料金は発生いたします。

03 使えるツール機能は何ですか？

動画内で、使用可能なツールは企業様ごとで異なることをお伝えしています。

そのため、自社では何が使えるかをお伝えください。

04 exaBase 生成AIの機能は研修内のもので全て？

いいえ。研修では初心者向けのものに限って解説しております。より詳細な機能については、[魔法学校の動画](#)、[FAQページ](#)、または「[使い方ガイド](#)」エージェントでご確認ください。

05 生成AIは学習するの？

exaBase 生成AIはユーザーの入力内容を学習しません。同じ会話内であればそこまでの文脈を保持することが可能ですが、新しい会話になった場合、他の会話の内容は把握していません。

06 質問しても最新情報が出てきません

exaBase 生成AIのチャットパートナーの通常のチャット機能ではリアルタイムでのウェブ検索はできません。それぞれのLLMの提供元の学習知識に依存しますので、詳細は[こちら](#)をご確認ください。

2. エージェントと仕事をする

01 テンプレートと エージェントの違いは？

テンプレートは、入力いただいた内容をそのまま使用し、回答出力します。

エージェントは、入力いただいた内容を確認し、過不足があれば確認をした上で回答出力を行います。

02 エージェントを使用有無で出力は大きく変わるのですか。

変わります。ぜひ一度、エージェントに対して入力した内容を、完全にそのまま通常のチャットに入力してみてください。

03 エージェントの回答でも 自身の確認は必要？

必要です。エージェントは知識の補填や業務の進め方をサポートしてくれても、その出力結果に対する責任は負えません。最終的な責任は、常に使用者であるあなた自身にあります。

04 エージェントは自分で 作れないのですか？

2026年4月1日時点では、まだお作りいただくことができません。ただ、今後開発予定でございますので、機能リリースまでお待ちください。

05 エージェントで 利用できないものはありますか？

エージェントには、ツール機能を用いたものがございます。このツール機能が許可されていない場合は、そのツールを利用しているエージェントは利用できません。ツールの利用可否は各社様のルールに依存します

06 エージェント検索窓で 検索してもでてこない

exaBase 生成AIのエージェントには、一部「ツール」を使っているものがあります。エージェントの検索時には、企業様ごとの設定により、利用が可能なツールのみが表示されます。

3. もっとうまく扱う

01 個人情報はどこまでOK?

個人情報の取り扱いは、各社様のセキュリティポリシーによって変わるため、一度社内のルールをご確認ください。（exaBase 生成AIは入力内容を生成AIの学習には使用されません）

02 いい生成結果がでてきません

リテラシー研修に記載のあるように、生成AIへ与えるべき情報が不足している可能性が高いです。改めて、ご自身の内容が単語での指示になっていないか、目的や背景が抜けていないかご確認ください。

03 AIが出した内容はそのまま使っても良い?

基本はそのまま出すことはせず、一度確認することを推奨いたします。成果物を作るのは生成AIですが、その成果物を使うかどうかの「判断」および、「責任」は使用者であるあなた自身にあります。

04 同じ依頼をしても回答が異なるのはなぜ?

生成AIは、これまでのシステムとは違い、入力された文章から、もっともらしい回答を予測して作り出します。そのため、出力の結果の本質は同じでも、表現が異なります。

05 プロンプトは毎回作り込みが必要?

作り込まずとも、生成AIが作業するにあたり必要な情報（作業の背景や目的、出力形式）が揃っていれば、普通の文章でも問題ございません。「作業に必要な要素が揃っていること」が重要です。

06 プロンプトをうまく作るコツは?

達成したい目的を明確にした上で、生成AI自体に考えさせる方法が手軽でやりやすいかと思います。

予測されるFAQ

その他の質問を事前に知るための小技をご紹介します。ただし、生成AIの特性上、必ずしも正しい情報のみが出てくるわけではないので、最終的にはご自身でのご確認をお願いいたします。

研修資料をexaBase 生成AIに各回丸ごと添付し、以下のプロンプトをご入力ください

背景

社内で生成AIに関する研修を行います。

使用ツールは「exaBase 生成AI」です。研修資料はそのベンダーが作成したものです。

研修内容は生成AIに関する内容に加え、 exaBase 生成AI独自の機能説明等も含まれます。

目的

私はexaBase 生成AIを社内・チームに導入するにあたり、添付画像の資料を使って研修を主催します。

そのため、資料の内容を確認し、参加者から出てきそうな質問内容がある程度予測したいです。

そこで、資料を確認し、# 研修の参加者の人たちから出てきそうな質問とその解答を10個出してください。

研修の参加者

生成AI初心者のビジネスマン。

確認対象

添付画像を確認してください。

条件

資料に記載のないことの捏造や、確実性の低い情報の提供は禁止します。



EXAWIZARDS

AIで、ひとに力を。よりよい社会を。